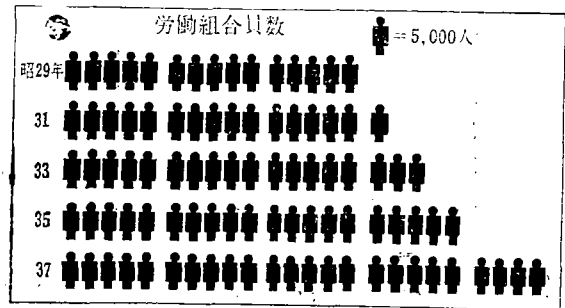


労働・社会保障

76. 産業別労働組合

戦後労働法の制定によって労働組合が設けられ、年々その数も増え、昭和37年には組合数756、組合員数も12万人となった。産業別に組合数をみるとサービス業、製造業、運輸通信業、公務の順となり組合員数では製造業が特に多い。なお労働協約締結組合は全組合数の39%である。

また争議件数は37年は44件、参加人員1万8千人にのぼり賃金および手当に関する経済要求が大部分を占めている。



各年6月30日現在

年, 産 業	労 働 組 合				労働協約締結組合	
	総 数		(内)一般労働組合		組 合 数	組 合 員 数
	組合数	組合員数	組合数	組合員数		
昭 和 29 年	460	79 137	242	39 467	234	41 427
30	485	82 613	258	40 926	232	42 784
31	503	84 534	269	42 532	231	39 639
32	513	87 071	275	44 740	256	48 351
33	629	90 966	287	46 427	262	51 432
34	679	95 530	310	49 521	260	45 068
35	716	100 446	320	53 882	286	53 068
36	742	112 301	337	61 652	288	57 765
37	756	123 306	372	70 762	294	65 094
農 業	3	155	2	52	—	—
林 業	2	94	1	36	1	58
漁 業	24	3 115	24	3 115	9	2 119
鉱 業	10	660	10	660	3	200
建 設 業	32	4 455	21	2 411	3	743
製 造 業	155	41 224	153	41 089	74	29 367
卸 売 業	30	1 529	13	1 294	24	993
金 融 業	17	5 024	17	5 024	14	4 658
不 動 産 業	2	74	2	74	1	39
運 輸 通 信 業	147	23 645	55	10 242	131	22 690
電 気 業	22	3 265	20	2 794	18	2 592
ガ ス 業	196	25 010	49	3 426	15	1 532
水 道 業	111	14 511	—	—	1	103
サ ー ビ ス 業	5	545	5	545	—	—
公 務 員 業	—	—	—	—	—	—
分 類 不 能	5	545	5	545	—	—